

# 学校だより 「'10まかべ」

第13号

2010（平成22）年7月2日  
糸満市立真壁小学校

6月29日（火）からの1泊2日で、第5学年宿泊学習を実施しました。子どもたちの団結心と向上心が火に点いたかのように、すべての活動に積極性と団結心が発揮され、素晴らしい宿泊学習となりました。怪我や体調不良等の訴えがほとんどなく、無事に活動できたことが大きな成果です。ナイトウォークラリーに補助として駆けつけて下さった保護者の皆様の御協力に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 第5学年宿泊学習を行いました（6/29・30）

# 野外炊飯、ナイトウォーク、登山…すべてが充実していた！

於：石川青少年の家



青少年の家での入所式が終わると、すぐにテント張りです。宿泊学習で最大の楽しみは、友達と一緒に同じ寝床で眠ることです。野外にテントを張るといふワイルドな気分を味わいながらも、得体の知れない不安とも闘うこととなります。不安を共有する仲間がいる、テント張りの難しさを支え合う仲間がいる等の心境を共有するのも大切な体験となります。

正門前での出発式、1泊にしてはやかに大きく膨らんだリュックが、学習への楽しみと期待の大きさを示していました。



ナイトウォークラリーに出発する前に校歌を歌って、氣勢を上げます。大きな声を出すと勇気も湧いてくるものです。川あり、がけあり、足を踏み外すと数メートルも落下する細い道ありの難コースを、全グループが制覇しました。7つのポイントで安全確保にあたった保護者によると、声を出し合って励まし合いながら進んでいたとのこと。

保護者の皆さん（9名）が、20:00から始まるナイトウォークラリーの応援で駆けつけてくださいました。右写真は、ラリーに先立ってコースを下見しているところです。明るい時間帯でも、かなりの難コースであることを実感し、安全確保の大切さを切実に感じていただきました。



すべてのグループが戻った時には、21:00を過ぎていました。帰りの車に乗り込んだときには、22:00でした。遅い時刻までの御協力に、心より感謝いたします。

右写真はカレー炊飯の様子です。印象的なのは、男女の仲が良いことです。どの班もチームワーク良く、あれこれと相談しながら作業を進めていました。

包丁を使うこと、薪（まき）を作ること、火をおこすこと、ご飯が炊けたかどうかを確かめること、カレーの調理法を身に付けること等…、多くの児童が生活の原体験にわくわくしながら取り組んでいました。

苦労しながらも協力して作っただけに、とても美味しく仕上がりました。多くの児童が「美味しい！」を連発しながら、男女問わずに数回もおかわりをしていました。

最後の片付けは、女子だけでなく慣れない手つきながら男子も一生懸命に洗いのをしていました。



2日目のメインプログラムは、石川岳への山登りです。野ポタンやキノボリトカゲ、ナメクジ、ジョロウグモ、イシガキチョウ等の歓迎をうけ、3時間をかけてやっと頂上に着きました。各ポイントでは、指導員からの説明もありました。

